

第 205 号 内容紹介

1 . 中部金子「武力でなく日常で守るベネズエラの抵抗」

ベネズエラ国民は、武器を持たない闘いだ。戦争を拒み、混乱を拒み、「普通の日」を守り続けること自体を抵抗の手段にしている。ウェビナー「ベネズエラ報告」(1月10日)をみた視聴者からの投稿。

2 . D・ロドリゲス「国民への年次メッセージ」

トランプの再攻撃の脅しと圧力、封鎖の厳しい条件の下で、独立と主権、国民生活を守ってどうたてかうか。ベネズエラ大統領代行の訴え。

3. V・プラシャド「米国の対ベネズエラ戦争は 2001 年から」

ベネズエラ危機は「民主主義」の問題ではなく、ベネズエラ国民が自国の石油とガスを自由に管理する権利と、米国所有の石油会社が支配する権利との間の国際的な階級闘争である。左派国際ジャーナリストの分析。

4. AL・マヤディーン「イラン暴動を美化する西側メディア」

イランでの騒乱。報道の根拠とされたのは、米国に拠点をおき、米政府の資金援助をえた団体からのもの。なぜ検証なしに拡散されるのか。アメリカの独立系調査報道サイト「グレイゾーン」の調査をもとに検証。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala_news の編集日記 \(livedoo.na 愛用紹介 r.jp\)](https://aala-news.livedoo.na/love-intro.r.jp))